

2023年度 保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果（公表）

公表: 2024年 2月 26日

事業所名 放課後等デイサービス事業所やまびこクラブ

保護者等数【児童数】19名 回収率割合 100%(19/19)

		項 目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見をふまえた対応
環 境 ・ 体 制 整 備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	13	6			室内で運動する際は狭いと感じることがあるので、戸外の公共の施設を積極的に活用して運動の機会を設けていきます。また、室内で運動を取り入れる際はグループ分けをするなど工夫して取り組むようにしていきます。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	18		1		兼務職員を活用しながら、適切な職員を配置して支援していきます。
	3	事業所の設備等はスロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	13	6			玄関にわずかな段差があり、躓いたり、滑ったりする利用児もいるので表示するなど、環境を整え安全に利用できるようにしていきます。室内の整理整頓をして、障害物がないか安全確認をした上で支援していくようにしていきます
適 切 な 支 援 の 提 供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で放課後等デイサービス計画が作成されているか	19				
	5	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	18	1			
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	13	6			地域イベントに積極的に参加して、様々な方と交流の機会を増やしていきます。
保 護 者 へ の 説 明 等	7	支援の内容や、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	19				
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解が出来ているか	19				
	9	保護者に対して面談や育児に関する助言等の支援が行われているか	19				
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の連携が支援されているか	17	2			情報交換の場として保護者説明会等を計画し、保護者同士の連携を深めていきます。また、今年度も実施しましたが、学校や就職、卒業後の福祉制度のことなど、外部講師や卒業した保護者や当事者を招いて勉強する機会を設けていきます。

	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	1 6	3			苦情、ご意見があった場合は丁寧かつ迅速に対応をしていきます。苦情があったことについてわからないとのことで、苦情があった際は会報等(ごだま便り)で伝えていきます。
	12	子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	1 7	2			引き続き、年2回の個別面談を継続していくとともに、保護者の要望に応じて、情報共有に努めていきます。また、メールやライン等を使って、情報伝達が迅速にできるように対応していきます。
	13	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	1 8	1			
	14	個人情報に十分注意しているか	1 9				
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明しているか	1 9				
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	1 8	1			
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	1 5	3	1		子供が楽しんで通所できるよう、支援者主体のプログラムではなく、子供たちの意思決定を尊重したプログラムを設定していきます。
	18	事業所の支援に満足しているか	1 8	1			

・やまびこクラブは法人の基本理念である「一人ひとりがかけがえのない存在としていきること」に基づいて、ご家庭とつながりを持ちつつ利用児一人ひとりを大切に、ありのままの自分を出して自分らしく、安心してゆったりと過ごすことができる居場所となるよう心がけながら関わってまいりました。提供している支援として、大人になる為の準備段階として、お小遣い帳を活用しながらの家事・作業体験、将来を見据えた活動(身だしなみ等、スケジュール管理の仕方等)、クラブ活動、選択活動などに取り組んできました。今後も保護者の方々のご意見を取り入れながら、一人ひとりの発達段階に合わせた支援と共に、子ども達の意思決定を尊重したプログラムを設定してきながら、楽しんで利用していただけるようサービスを提供していきます。